

奈良県放射線技師会

平成 24 年度 宿泊研修会プログラム

テーマ:「W アップセミナー」

ースキルと発想力の向上を目指してー

開催日時: 平成 25 年 3 月 9 日(土)～10 日(日)

時 間: 14:00(受付開始)

場 所: 奈良プラザホテル (健康ランド)

住所:奈良県天理市嘉幡町 600-1 電話:0743-64-1126

【研修会参加費】: 会員 無料 ・非会員 : 2,000 円

【宿泊、および親睦会費用について】

・宿泊+親睦会 : 10,500 円(消費税込み) ※会員・非会員共通

・親睦会のみ : 6,000 円(消費税込み) ※会員・非会員共通

宿泊研修会の参加については、以下のメールアドレスまたは連絡先番号までお申し込み下さい。

Mail: onoue@rokuen.or.jp 担当: 尾上 (高井病院 放射線科) 0743-65-0372

※参加申込締め切り:2 月 28 日まで。

※研修会のみ参加の場合、申し込みは不要です。

※参加費(非会員のみ)、および宿泊費は当日の受付にてお支払い下さい。

【プログラム】

1 日目 3 月 9 日(土)

開会挨拶 14:30 奈良県放射線技師会 学術委員長 西村努

第 1 部 医療情報活用セミナー パネルディスカッション

座長:小西隆雄(宇陀市立病院)・松岡孝明(中井記念病院)

① 「最新の地域医療連携ソリューション C@RNA Connect」 14:40～15:00

講師:富士フイルムメディカル株式会社

MS 部販売促進グループ 西日本 MS センター 営業支援グループ

高橋 輝泰先生

② 「ICT を活用した運用事例のご紹介～院内運用から院外連携まで～」

講師:コニカミノルタヘルスケア株式会社 15:00～15:20

営業本部 ITS 営業部 IT グループ

松村 健先生

③ 「医療機関における電子カルテ導入のポイント」 15:20～16:05

～メディカルスタッフ側から見た電子カルテ～

講師:医療法人桂会 平尾病院 医療情報室

室長 小林 弘和先生

ーディスカッションー

16:05～16:20

第 2 部 会員研究発表会 16:30～17:45

座長:上野巖(柏井クリニック)・完田俊介(奈良県立医科大学附属病院)

「撮影技術」「機器管理」「接遇」「医療安全」「医用情報管理」などを中心に会員の日頃の成果を発表頂きたいと思っております。(質疑含 10 分/1 題)現在募集をしております。上記以外にも、日常業務において工夫されている点や様々な研究成果や取り組みなどもご発表頂きたいと思っております。添付資料 1 をご参照下さい。

※演題の切の延長について (演題登録の切を下記に延長致します)

3 月 4 日まで ※演題登録は gakujuutu@rokuen.or.jp までお願いします。

親睦会 18:45～

夜の部 21:00 NART 第 1 回 イグノーベル賞

2 日目 3 月 10 日 (日)

総合司会:奈良県放射線技師会 副会長 水野吉将

第 3 部 各種研究会 Presents 「臨床に有用な画像の提供を目指して!!」

座長:古川卓也(近畿大学医学部奈良病院)・松岡孝明(中井記念病院)

9:00 「消化管検査について」

講師:奈良県消化管撮影技術研究会
中井記念病院 奥田晃英先生

9:25 「MRI 検査の安全性」

講師: MR Conference
高田市立病院 辰巳英作先生

9:50 「ボリュームデータを積極的に臨床現場で利用しよう」

講師:奈良 CT Conference
天理よろづ相談所病院 宮西忠史先生

10:15「読影補助に役立つ核医学支援ソフトの現状」

講師: RI ミーティング
天理よろづ相談所病院 駒木拓行先生

10:40 -休憩 10 分-

10:50 「大和なでしこノミクス」

講師:大和なでしこ
済生会中和病院 北村未央先生

11:15「ポジショニングの際のメルクマールについて押さえておきたいポイント四肢編」

講師:撮診の会
奈良県立医科大学附属病院 藪内安成先生

11:40「臨床的に有用な情報提供のための ABC」～超音波検査編～」

講師:奈良県超音波画像勉強会
医療法人榎本医院 中谷瞬先生

12:05 一括 質疑

12:30 閉会挨拶 奈良県放射線技師会 副会長 高谷英明

会員研究発表会演題募集について

発表会日程:3月9日(土)16:30~17:45

プログラム2 会員研究発表会演題募集！！

原則 口述7分 質疑3分 計10分

演題募集要項

演題応募	平成24年度奈良県放射線技師会学術研修会は、3月9日・10日(日)の2日間天理市において開催致します。実行委員会では「スキルアップ」をテーマに教育講演ならびに様々な企画を立案して実りの多い研修会となるように準備を進めています。そこで多くの皆様方のご参加と、日常の放射線業務の中での創意工夫・改善・調査等について、日頃の成果をこの機会にご披露下さいますよう演題の応募をお待ちしております。下記の応募要項に従って奮ってご応募くださるようお願い致します。
演題募集期間	NEW 平成25年3月4日まで延期します。
発表形式	口述発表(プレゼンテーション7分、質疑3分の予定)
応募資格	発表者は会員(平成24年度奈放技・日放技会費完納者)とします。 入会手続き中の方も発表可能と致します。
演題区分	「撮影技術」「機器管理」「接遇」「医療安全」「医用情報管理」などとします。
原稿記載内容	演題名、発表者氏名、共同研究者氏名とそれぞれの日放技会員番号、施設名、メールアドレスを明記して下さい。また申込み時は図表を使用しないで、目的、方法、結果、結論の順に800字以内で簡潔にまとめて下さい。演題の採否は学術委員会にておこない後日メールにて通知致します。予稿集掲載原稿のご案内は、後日実行委員会から申込み時のメールアドレスにご連絡致します。
応募方法	奈良県放射線技師会学術委員会の下記アドレスに原稿をお送り下さい。 gakujuutu@rokuen.or.jp